

WilComm

WilComm/400 Ver.8.03 & WilComm 4.8

Training Manual Lesson-1

ウィルコム概要

Manual No - TRN051 (Last Update 2012/07/17)

WilComm V8.03 & 4.8

© Copyright 2012



解説書は、ウィルコム「WilComm/400 Ver8.03 & PC WilComm4.8」を初めてお使いになるシステム管理者向けトレーニング・マニュアルです。

Lesson-1 では、ホスト(IBM i, iSeries, AS/400)及びPCサーバーにおけるウィルコムのソフトウェア環境について解説しています。

(目的)

1. ホスト側ウィルコムのソフトウェア環境を理解する。
2. PCサーバー側ウィルコムのソフトウェア環境を理解する。
3. ウィルコムの制限事項を理解する。

(目次)

1. ウィルコムのソフトウェア概要.....	3
2. ウィルコムのライセンスについて.....	6
3. ホストのウィルコム環境.....	7
4. PCサーバーのウィルコム環境.....	9
5. スプールファイルの制限事項.....	12
6. ウィルココミュニティのご紹介.....	13

[1. ウィルコムソフトウェア概要]

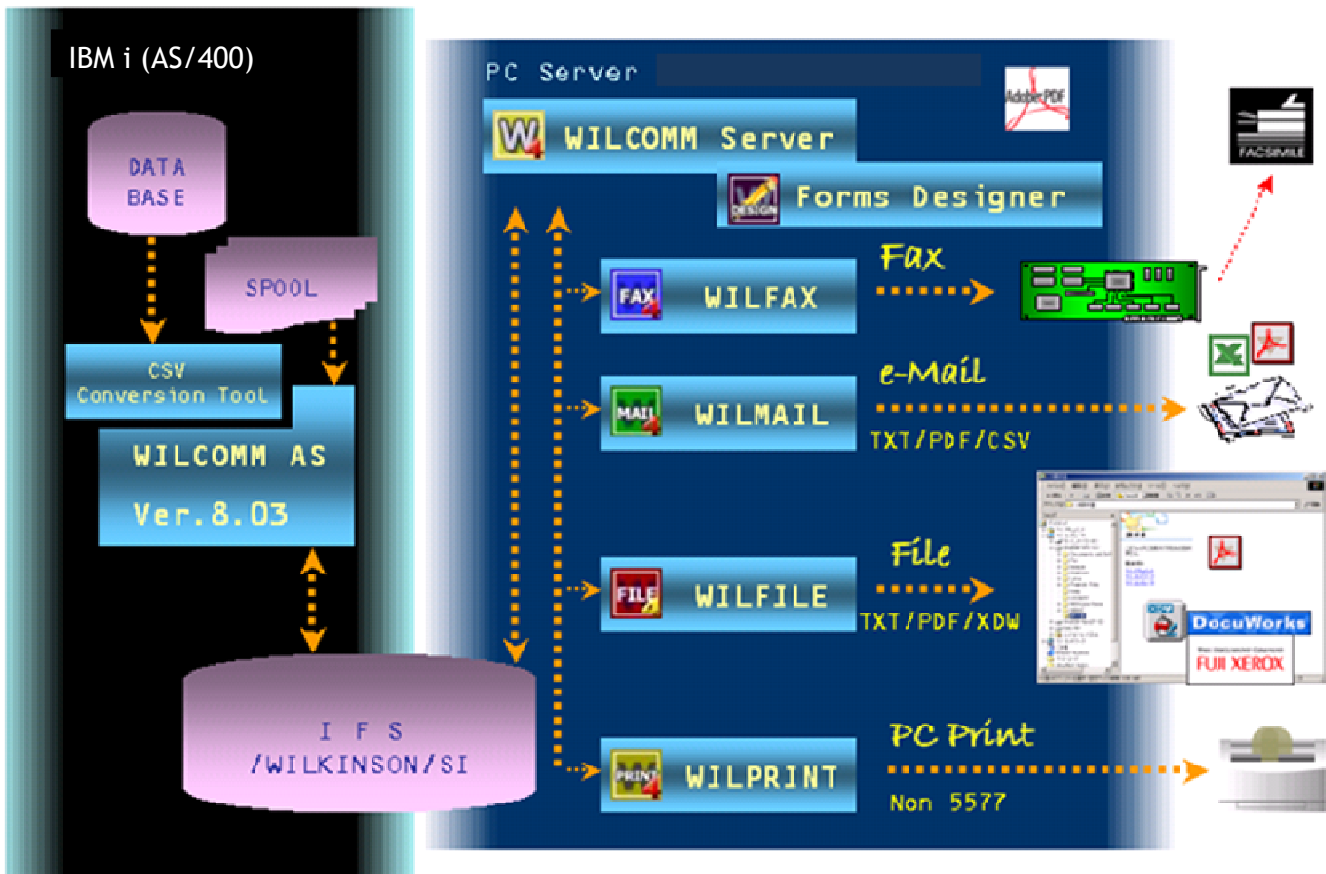
ウィルコムは、ホストのスプールデータを使用し、FAX / Email / Print / Filing を行う統合配信ツールです。ソフトウェア構成は、ホスト側ソフトウェアと PC サーバー側ソフトウェアにより構成されます。

(ホスト側ソフトウェアの役割)

ホストのスプールデータの EBCDIC→ASCII を変換を行い、PC サーバーにデータを渡します。
PC サーバー側での配信結果を受け取り、配信結果管理を行います。

(PC サーバー側ソフトウェアの役割)

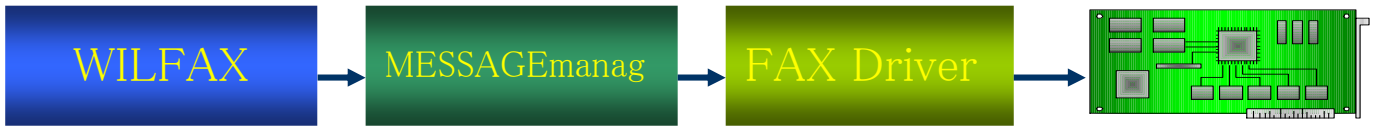
ホストから受け取ったスプールデータを実際に配信します。(FAX / Email / Print / Filing)
配信結果をホストに返します。





【WILFAX : ウィルファックス】

ファックス配信を行うモジュールです。



ウィルファックスをご契約いただいている場合、PC サーバーにはファックスカードが装着されています。
装着されているファックスカードに対応したドライバーがインストールされています。



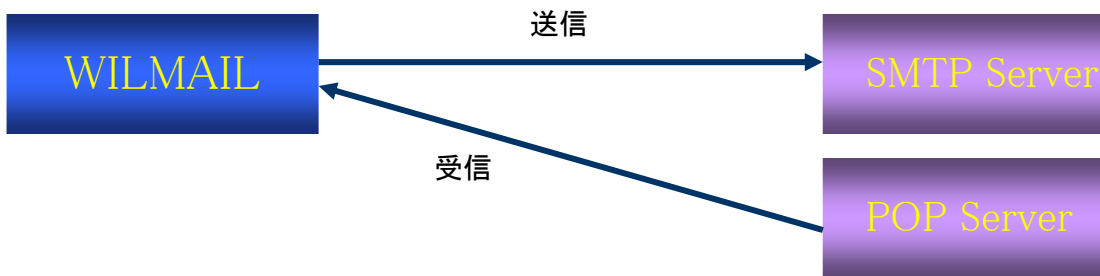
MESSAGEmanager は FAX の制御ソフトウェアです。実際にダイヤル配信を行い、通信状況を監視するソフトウェアです。ウィルファックスは、配信データを MESSAGEmanager に転送して、実際の配信結果を MESSAGEmanager から受け取り、更にホストにその結果を転送します。

(注意)ファックスカードが故障した場合は、各メーカーとも現品交換となりますので、梱包されておりました箱は保管願います。



【WILMAIL : ウィルメール】

メール配信を行うモジュールです。



ウィルメールは、メール・クライアントソフトウェアです。

SMTP サーバー情報、POP サーバー情報はウィルメールに設定されています。

ウィルメールが認識できるメール配信時に発生するエラーは、各メールサーバーとのセッション確立中に発生したものに限られます。例えば、送信時にウィルメールからメールが SMTP サーバーに受け渡された後に、SMTP サーバーと相手先メールサーバーとの間で発生したエラーは、インターネット・メールの仕組上、ウィルメールでは監視することができません。その場合のエラーは、メールの差出人に対してリターン・メールで通知されます。従いまして、ウィルメールで配信を行う場合は、差出人をどう設定するかが重要になってきます。



【WILFILE : ウィルファイル】

ファイル保管を行うモジュールです。



TEXT 形式(TXT)、Adobe Acrobat 形式(PDF)、XEROX DocuWorks 形式(XDW) 、TIFF 形式(WilComm 4.2.2.0 以降)で保管することができます。

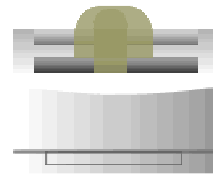
XEROX DocuWorks 形式(XDW)保管を行うためには、PC サーバーに DocuWorks Printer がインストールされている必要があります。

Spread Sheet Builder (オプション) を追加する事で、CSV ファイルや、Excel 形式のファイルで保管する事も可能となります。※PC サーバーに MS Excel2003 以上がインストールされている必要があります。



【WILPRINT : ウィルプリント】

印刷を行うモジュールです。



印刷対象となるプリンターは、PC サーバーにインストールされている全ての PC プリンターです。プリンター・メーカーに依存せず、5577 エミュレーションも必要ありません。

(注意) ホスト専用プリンタと PC プリンタでは、印刷データ量に大きな格差があります。ホスト専用プリンタの印刷データは、ほぼテキスト・データに近いトラフィック量ですが、PC プリンタの印刷データはイメージデータである場合もあり、ネットワークへの負荷を考慮する必要があります。特にリモート先への印刷を計画する場合は、回線スピードを考慮に入れた検討が求められます。

[2. ウィルコムのリソースについて]

ウィルコムのホスト側及び PC サーバー側ソフトウェアは、ライセンスキーによって、動作が制限されています。ご契約いただきました機能(FAX / Email / Print / Filing)によってライセンスキーが設定されています。

(ホストライセンスキー) : 英数字20桁

(PC サーバー ライセンスキー) : 英数字 96 桁

ライセンスキーの満了日はホスト、PC サーバー共に同じ設定になっております。

ご購入いただきました際に、ウィルコムの「ソフトウェア使用許諾および使用権継続・保守契約」を締結させて頂いておりますが、当契約は毎年更新となります。

ウィルコムのソフトウェア・ライセンスキーも、その更新の都度、年間キーとして発行されることとなります。

更新時期が近づきましたら、更新手続きに関するご案内をさせていただき、書面手続きが完了しましたら新たなソフトウェア・ライセンスキーをお知らせいたします。

ソフトウェア・ライセンスキーは、マニュアル「ライセンスキー更新手順」に従いまして、お客様にて更新処理を行っていただきます。

[3. ホストのウィルコム環境]

【ホストのウィルコム・ライブラリー】

<LIB>

- ①WILCOMM **ウィルコム・プログラム・ライブラリー**
メインプログラム、一部データベース、データエリア、記述等を含む
- ②WILCOMMDD **ウィルコム・データ・ライブラリー**
メインデータベース、データエリアを含む
- ③WILCOMMCHG **ウィルコム・データ及びプログラム・ライブラリー**
配信トランザクション・データ、データエリア、一部プログラムを含む
- ④WILCOMMNU **ウィルコム・メニュー・ライブラリー**
ウィルコム・メニュー・オブジェクト、メッセージファイルを含む
- ⑤WILCOMMCSV **CSV コンバージョンツール・ライブラリー (オプション)**
CSV コンバージョンツールの全オブジェクトを含む
オプションの「CSV コンバージョンツール」をご契約いただいている場合。
- ⑥WILQxxxx **ウィルコム・言語コントロール・ライブラリー**
言語環境を制御するデータベース、コマンド等を含む
日本語環境でお使いの場合は、WILQ2938(英語)及びWILQ2962(日本語)の2つが存在します。
ご使用の言語環境によっては「WILQ」以降のNo.が異なるライブラリーが存在します。
- ⑦WILCOMMZZZ **ウィルコム・デモンストレーション・ライブラリー**
ウィルコム・デモンストレーション用オブジェクトを含む

【ウィルコム・ライブラリーのバックアップ】

日次バックアップの対象となるライブラリーは、①～⑥です。ホスト側ウィルコムを停止した状態でバックアップを実施してください。

ライブラリーQGPL に名前が WPXTXTDY で始まるファイルが存在していましたら、このファイルもバックアップするようにして下さい。

⑦につきましては、バックアップは不要です。

【ウィルコムの記述関連】

ウィルコム用ユーザープロファイル：QSYS/WILCOMM

ウィルコム用サブシステム記述：WILCOMM/WILCOMM

ウィルコム用ジョブ記述：WILCOMM/WILCOMM

ユーザープロファイル以外のホスト用オブジェクトは全て、ウィルコム・ライブラリーに格納されています。

ユーザープロファイル(WILCOMM)は、QSYS のバックアップ時に保管されます。

なお、ウィルコム関連のオブジェクトに対する変更は一切行わないようにして下さい。

【ウィルコム・データ容量の考慮】

ウィルコムは配信したスプールデータをデータベースら変換して保持します。配信結果と共にウィルコム・ライブラリー内の複数データベースで管理されます。オペレータは、そのデータを照会して再送信支持をしたりすることが出来るようになっています。

このデータベースは、配信処理を実施したユーザープロファイル単位に決められた日数の間、保管されます。ウィルコムは、起動時及び連続運転を行っている場合は毎日午前0時に、不要データを削除する「ページ処理」が自動的に起動します。

このページ処理は、各ユーザープロファイルによって定められた保管日数をチェックして、保管日数を超えた過去のデータを削除します。

ウィルコム・ライブラリーの容量は、お客様の使用状況や上記保管日数によって大きく異なってきます。使用状況や社内ルールを勘案し、マニュアル「ページ（不要データ削除）設定」に従い、適切な削除計画を実行してください。

[4. PC サーバーのウィルコム環境]

【PCサーバー のウィルコム・フォルダ】

① ウィルコムの全モジュール及びデータベース

[32bit 版 Windows]

C:¥Program Files¥Wilkinson

[64bit 版 Windows]

C:¥Program Files (x86)¥Wilkinson

② MESSAGEmanager (FAX ご利用の場合)

[32bit 版 Windows]

C:¥Program Files¥MESSAGEmanager Solutions

[64bit 版 Windows]

C:¥Program Files (x86)¥ MESSAGEmanager Solutions

③ FAX Card Driver (FAX ご利用の場合)

[32bit 版 Windows]

C:¥Program Files¥Brooktrout

[64bit 版 Windows]

C:¥Program Files (x86)¥Brooktrout

*ドライブ名は、お客様の環境で読み替えてください。

【ウィルコム・フォルダのバックアップ】

Windows System を含めたシステムのフルバックアップを日次で行うことが最も安全です。

システムのフルバックアップを行っていない状況下で、PC サーバーにおけるデータ破損を含めた最悪の事態が発生した場合でも、① (注) のみをバックアップしておけば、復元が可能です。

最悪の事態が発生した場合、①～③は全てインストール CD からの再インストールを実施します。①のバックアップから、設定情報やオーバーレイ・フォームを復元することになります。

【バックアップの必要なファイルとフォルダ】 ※ドライブ名は、お客様の環境で読み替えてください。

①システム設定ファイル(ピックアップグループ、メールユーザー等) (Wilcomm Config 設定追加・変更時)

[32bit 版 Windows]

C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL.1\MSSQL\Data\WilComm.mdf

C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL.1\MSSQL\Data\WilComm_log.LDF

[64bit 版 Windows]

C:\Program Files (x86)\Microsoft SQL Server\MSSQL.1\MSSQL\Data\WilComm.mdf

C:\Program Files (x86)\Microsoft SQL Server\MSSQL.1\MSSQL\Data\WilComm_log.LDF

②フィールドマップ情報(フォルダ内全て) (Field Mapper にて追加・変更・削除時)

[32bit 版 Windows]

C:\Program Files\Wilkinson\WilComm 4\WilForm\FieldMap Files

[64bit 版 Windows]

C:\Program Files (x86)\Wilkinson\WilComm 4\WilForm\FieldMap Files

③フォーム(フォルダ内全て) (Forms Designer にて追加・変更・削除時)

[32bit 版 Windows]

C:\Program Files\Wilkinson\WilComm 4\WilForm\Forms

C:\Program Files\Wilkinson\WilComm 4\WilForm\DynamicImages

C:\Program Files\Wilkinson\WilComm 4\WilForm\DynamicText

[64bit 版 Windows]

C:\Program Files (x86)\Wilkinson\WilComm 4\WilForm\Forms

C:\Program Files (x86)\Wilkinson\WilComm 4\WilForm\DynamicImages

C:\Program Files (x86)\Wilkinson\WilComm 4\WilForm\DynamicText

④サンプルスプールファイル(フォルダ内全て) (サンプル追加・変更・削除の場合)

[32bit 版 Windows]

C:\Program Files\Wilkinson\WilComm 4\WilForm\Sample Spool Files

[64bit 版 Windows]

C:\Program Files (x86)\Wilkinson\WilComm 4\WilForm\Sample Spool Files

⑤WilComm Server / WilFax / WilMail / WilPrint / WilFile 設定ファイル(設定変更時)

[32bit 版 Windows]

C:\Program Files\Wilkinson\WilComm 4\Application Data\WilComm.ini

[64bit 版 Windows]

C:\Program Files (x86)\Wilkinson\WilComm 4\Application Data\WilComm.ini

⑥Distribution Wizard ファイル (Distribution Wizard の設定追加・変更時)

[32bit 版 Windows]

C:\Program Files\Wilkinson\WilComm 4\Application Data\DistributionWizard.txt

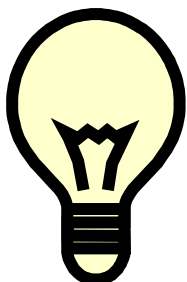
[64bit 版 Windows]

C:\Program Files (x86)\Wilkinson\WilComm 4\Application Data\DistributionWizard.txt

[5. スプールファイルの制限事項]

ウィルコムで使用可能なホストのスプールファイルには以下の制限があります。ウィルコムによる配信を検討しているスプールファイルが、以下の問題を含んでいる場合はアプリケーション・プログラム或いは、プリンタ・ファイルを改訂してください。

- ① APW のスプールファイルは使用できません。
マージする以前のスプールファイルを使用するようにしてください。
- ② スプールファイル属性の「印刷装置タイプ」 = *SCS 以外のスプールファイルは使用できません。
AFP 等は使用できません。
- ③ プリンタ・ファイル DDS において、以下のキーワードを使用しているスプールファイルは使用できません。
UNDERLINE / CHRISZ / HIGHLIGHT 等、ホスト専用プリンタ用のキーワードを使用している場合、
該当キーワードを除去してください。
*ウィルコムはスプールファイルを EBCDIC→ASCII 変換を行う際に、ホストのコマンド(CPYSPLF)を使用しますが、
当コマンドは、上記キーワードを含んだスプールファイルのコピーに対応していません。
- ④ TOOL BOX を使用した罫線を使用しているスプールファイルは使用できません。
③ と同じ理由により使用できません。罫線定義を除去してください。
- ⑤ 「重ね印刷」をしているスプールファイルには使用できないものがあります。
「重ね印刷」とは、アプリケーション・プログラムがスプールデータの出力時に、同一行で2回以上の出力を行っていることを意味します。
「重ね印刷」をしているか否かは、該当スプールファイルを WRKSPLF コマンドで画面表示した際に、画面24行目にその旨を伝えるメッセージが表示されるか否かで判断できます。
大抵の「重ね印刷」はウィルコムで処理可能ですが、ウィルコムはスプールをデータとして取り扱いますので、重ね出力の結果、シフトコードの整合性が崩れてしまうような「重ね印刷」は予期せぬ結果を引き起こす可能性があります。



【ヒント】

ウィルコムは、ホスト上のスプールファイル1ページに、オーバーレイ・フォーム1ページを対応させます。

オーバーレイ・フォームに、より多くの情報をマッピングしたい場合、一般的な 132/198 桁 66 行のプリンターファイルでは不足な場合があるかも知れません。ウィルコムが扱うことのできるスプールファイルは、ページサイズの桁数と行数に関しては制限がありません。従って、オーバーレイ・フォームに、より多くの情報をマッピングするには、プリンターファイルの桁数・行数を増やすことで可能です。

[6. ウィルコミュニティのご紹介]

ウィルコムをお使い頂いているお客様向けサービス

ウェブサイト : <http://www.kiss21.co.jp/kissweb/wilcommunity/>

ウィルコムの最新情報、修正情報の他、マニュアルのダウンロードサービス等をご提供しております。

メールマガジン

不定期ではございますが、ウィルコムの最新情報等をメールでお伝えします。

ご希望の場合は、メールアドレスをお知らせください。

お客様のメールアドレスは、ウィルコムに関します情報のご提供以外には使用いたしません。

お問合せ

Tel:03-5821-6141 Fax:03-5821-6143 Email:support@kiss21.co.jp

WilCommunity